

『新劇場版☆ケロロ軍曹 復活して速攻地球滅亡の危機であります!』

制作過程における不手際についてのお詫び

この度、バンダイナムコフィルムワークスおよびバンダイナムコピクチャーズが製作に参画し、バンダイナムコピクチャーズがアニメーション制作を行っております『新劇場版☆ケロロ軍曹 復活して速攻地球滅亡の危機であります!』（6月26日（金）より公開）において、他作品を想起させる演出・表現を行うにあたり、一部作品の権利者様のご意向に反するものとなっており、『進撃の巨人』については事前に権利者様から明確な意思表示があったにもかかわらず、弊社内の深刻な伝達不備により制作を進行していたことが判明いたしました。

関係する権利者の皆様ならびに作品を愛するすべての皆様に、多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

作品をつくり、守る企業として、本来果たすべき責任に対し、真摯かつ十分な配慮ができていなかった点を重く受け止めております。

今回の事態を受け、再発防止に向けては、改めて社内チェック体制を厳しく見直してまいります。その上で、権利者様を含めた関係者の皆様に確認した内容が確実に反映されるよう、一層の管理体制の強化に努めてまいります。

改めまして、すべての作品関係者の皆様および、ファンの皆様に対し、心よりお詫び申し上げます。

また、このような状況にもかかわらず、『新劇場版☆ケロロ軍曹 復活して速攻地球滅亡の危機であります!』の上映についてご理解をいただいた関係者の皆様に対し、深く感謝を申し上げます。

なお本件は、劇場アニメ制作スタッフの皆様、『ケロロ軍曹』原作者様ならびに編集部様は一切関与しておりません。作品制作に関わる皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたことにつきましても、深くお詫び申し上げます。

本件を厳粛に受け止め、信頼回復に向けて誠心誠意取り組んでまいります。

2026年6月25日

株式会社バンダイナムコフィルムワークス

株式会社バンダイナムコピクチャーズ